

生野区役所からのお知らせ

勝山小学校区にお住まいの未就学児・児童の保護者のみなさまを対象とした説明会「学校配置の適正化について」を開催しました。

生野区では、児童の良好な教育環境の充実を目的とした学校配置の適正化を推進しています。

勝山小学校については、単学級の学年が多く、今後も同様の状況が続くことが見込まれるため、東桃谷小学校との再編を基本に学校再編を検討しています。

再編にあたっては、児童の登下校の負担・安全面を考慮し、現在の勝山小学校区の一部を生野未来学園に校区変更することも同時に検討しています。

このたび、勝山小学校の児童及び校区内にお住まいの未就学児の保護者の方を対象に学校配置の適正化についての説明会を開催するとともに、「校区変更する区域に関するアンケート」を実施しました。

本紙では、説明会でいただいたご意見等とアンケートの結果、区役所の考え方についてお知らせします。

● 説明会の開催状況 ●

開催日時など

◆開催日： 令和5年1月27日（金）

19:00～

◆場 所： 勝山小学校 多目的室

参加人数

◆会場参加者： 24名

◆WEB配信視聴者

最大37名（平均30名）

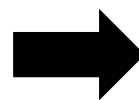
校区変更する区域に関するアンケート結果

令和5年1月30日集計（Web回答票を含む）

A（生野西1-1・1-11と生野西1-12・1-13で分ける）	0票
B（勝山南1丁目と生野西1丁目で分ける）	1票
C（勝山通（勝山北1丁目と勝山南1丁目）で分ける）	3票
D（どちらでもよい）	3票
その他（校区を分けない）	25票
その他（勝山小学校を残してほしい）	1票

※「校区変更する区域に関するアンケート」については、説明会の中で再アンケートの実施の要望をいただき、令和5年2月に改めて実施しています。現在、結果の集計中ですが、集計ができ次第、ホームページに掲載します。

説明会で配布した資料、質疑応答等は
こちらのページからご覧いただけます



学校再編に関する情報は
生野区ホームページでも
ご覧いただけます。

生野区西部地域学校再編の動き

検索

生野区での教育関係の情報を
twitterでも発信しています



会場でいただいたご意見等 校区の見直しについて

Q 校区の見直しがあった場合、(自分の住所が)生野未来学園校区になる可能性があります。今の在校生は再編時に東桃谷小や桃谷中に行けますか？

A 学校再編時に限って在校生はどちらの学校でも選べるような特例措置を設けたいと考えています。学校再編の翌年度以降については、指定された校区外の学校を希望する場合は学校選択制により希望していただくことになります。

Q 在校生が特例で学校を選んだ場合、中学校も接続校に進学できるのですか？

A 校区外であれば、中学校進学時に学校選択制で希望していただく必要があります。ただし、希望多数で受入可能人数超過となれば抽選となります。

Q 勝山小だけ校区を分ける意図は？東桃谷小を分けることは考えないのですか？また、校区を分けないという選択肢はありますか。

A 今回の再編は勝山小学校を適正規模にすることを目的としています。その中で、校区の一部の児童が生野未来学園を通り過ぎて東桃谷小へ通学することに対してのご意見等をいただき、区役所として考えた案をお示しています。また、校区を分けず、勝山小学校区すべてを東桃谷小学校区とする選択肢もあります。

Q 地域にはABC案に関して意見を聞いているのか。今後の町会の在り方が変わってくるのではないのか。

A 学校の再編に伴い行政から町会を改変することはありません。校区の見直しに関して地域の方にご意見を伺ったことはありますが、ABC案の形でお示するのは今回が初めてです。

標準服について

Q 標準服はどうなりますか？

A 再編後の学校において標準服を新たに指定する場合、開校する時点での2年生から6年生の児童に対しては、教育委員会が購入手続きを実施し、貸与いたします。

跡地活用について

Q 跡地活用について、想定するモデル事業などはあるのですか？

A 生野区での跡地活用としては、もと御幸森小は食を通じた地域貢献と多文化共生の拠点としての活用が始まっています。もと生野小、もと林寺小はインターナショナルスクール、もと生野南小は専門学校や通信制高校が開校する予定です。勝山小ではマーケティングリサーチなどを行いながら活用の検討を進めていきます。

Q 跡地については校舎が古いということで希望事業者がない場合は売却となるのか。

A 学校跡地については、大阪市では原則売却ですが、生野区西部地域は特例により売却せず、活用することが認められています。今後、どのような条件であれば事業者が活用できるかをリサーチしながら進めていきます。

Googleフォームでいただいた主なご意見等

Q 勝山通の自転車や自動車の交通量が多いので、小学1～2年生でも安全に登校できるよう歩道の整備などを検討していただきたいと思います。

Q 勝山小学校区はとても素敵な地域だと思うし、青少年指導委員会の方々や地域の方々子ども達のことを考え行事などをしてくれるので勝山小学校は残して欲しいです。

Q 勝山小学校在学中に小学校が変わるなら、入学時から生野未来学園に決めたほうが楽。通学距離もこちらのほうが近い。東桃谷小学校までは勝山通も疎開道路もあり危険。

Q 勝山小学校には「協調性がある」「一人一人の個性を一人一人が理解している」「他学年との交流が多く高学年の子が低学年の子と仲良く遊んでいる場面をよく見る」など単学級「だから」良いところが沢山あります。

その他たくさんのご意見・ご質問ありがとうございました。

学校再編についてお気軽にお問い合わせください！！

発行：
生野区役所 地域まちづくり課
電話：06-6715-9920
Mail：ikuno-edu@city.osaka.lg.jp